科目ナンバリング	G-LAS00 80010 LJ41						
授業科目名 <英訳>	企業法務概論 Introduction to corporate legal affairs			担当者所属 職名・氏名	非常勤講師 村中　孝史 非常勤講師 堀江　崇寛		
群	大学院共通科目群	分野(分類)	社会適合			使用言語	日本語
旧群		単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	講義（メディア授業科目）
開講年度・開講期	2026・前期	曜時限	木2	配当学年	大学院生	対象学生	全学向

[授業の概要・目的]

起業をスムーズに行えるよう、事前に理解しておくことが必要な法律問題について概説を行う。具体的に は、会社の設立に関わる法律問題、会社運営において必要となる会計処理や税務処理、従業員の雇用にかかわる法律問題、会社の売却や事業譲渡にかかわる法律問題等などを扱う。

[到達目標]

会社の設立や運営にあたって問題となる法律問題や会計・税務処理に関し、会社法、税法、労働法等の枠組みに関する基本的知識の習得を目標とする。以上の基本的知識を習得することで、起業の可能性やプロセスを予測することが容易となる。

[授業計画と内容]

1 会社経営の実情と法律の意義（村中・堀江）
2 企業経営の概説と会社の設立（堀江）
3 従業員の募集・採用（契約の締結）（村中）
4 就業規則の作成と変更（村中）
5 労働法令の遵守（村中）
6 従業員の解雇・雇い止め（村中）
7 業務遂行と労働者利益（村中）
8 複式簿記と決算書（堀江）
9 事業資金の調達（堀江）
10 税金の計算（堀江）
11 財務分析と M&A（堀江）
12 株式の公開と倒産（堀江）
13 学生による発表（１）（村中・堀江）
14 学生による発表（２）（村中・堀江）
15 フィードバック（村中・堀江）※必要に応じて

[履修要件]

特になし

[成績評価の方法・観点]

発表の内容（何らかの事情で発表できない場合にはレポート）により、企業法務に関する基本的理解を得たことを確認する。出席点を50%程度、発表(レポート)点を50%程度とする。

[教科書]

村中・堀江・平木 『起業のための企業法務入門』（北大路出版）

企業法務概論(2)へ続く↓↓↓

企業法務概論(2)

[参考書等]

（参考書）
授業中に紹介する

[授業外学修（予習・復習）等]

配布資料がある場合には、事前に読んでおくことが望ましい。また、授業後には、発表やレポート作成を念頭とした復習をしておくことが望ましい。

[その他（オフィスアワー等）]

【メディア授業科目】
オフィス・アワーは、e-mail**にてアポをとった上で、授業時間の前後いずれかに実施する。**

[主要授業科目（学部・学科名）]